

仙台市オープンデータの取り組みについて

2019年8月6日

まちづくり政策局情報政策部ICT推進課

本日の内容

1. 仙台市ICT利活用方針2016-2020
2. 仙台市のオープンデータ
3. 仙台市のオープンデータのこれまでの取り組み
4. オープンデータこれまでの取り組みにおける課題と解決策
5. オープンデータの効果と活用事例
6. 今後の取り組みについて

1. 仙台市ICT利活用方針2016-2020

仙台市 I C T 利活用方針2016-2020

※情報化に係る基本方針（平成28～32年度）

基本方針 1 まちづくりを支える高度な I C T 利活用

- 情報の高度な利活用によるまちづくりの実現
- 暮らしを快適で豊かにする市民サービスの充実

基本方針 2 緊急時等に効果を発揮する I C T 利活用

- 緊急時に迅速かつ確実な対応を行うための備え
- サービスを継続できる強靱な体制・環境の構築

基本方針 3 攻めの業務改革に向けた I C T 利活用

- 新しい技術等を積極的に活用した業務改革の推進
- I C T を効果的に利活用できる情報化人材の育成

基本方針 4 強靱な情報セキュリティの確立

- 安全・安心なサービスを提供するための情報セキュリティ
- 多様な I C T 利活用に応じた情報セキュリティ

2. 仙台市のオープンデータ

仙台市公式ホームページで公開（仙台市オープンデータカタログページ）

検索条件

キーワード検索

カテゴリ

データタイプ

ライセンス

データ時点

検索

キーワード検索、カテゴリ、データタイプ、形式などを指定して検索可能

二次利用可能な
ライセンスで公開

データタイトル	概要	ライセンス	カテゴリ	データタイプ	公開日時	最終更新日時	形式	掲載ページ	ダウンロード
AED設置施設(宮城野区)	市の都心部ハートエイト制度の協力事業所のAED設置情報です。担当：消防局救急課	CC BY	健康・福祉・医療	地理データ	2018-07-31	2018-07-31	json	ダウンロード	まちづくり政策局情報政策課企画係
AED設置施設(若林区)	市の都心部ハートエイト制度の協力事業所のAED設置情報です。担当：消防局救急課	CC BY	健康・福祉・医療	地理データ	2018-07-31	2018-07-31	json	ダウンロード	まちづくり政策局情報政策課企画係
AED設置施設(青葉区)	市の都心部ハートエイト制度の協力事業所のAED設置情報です。担当：消防局救急課	CC BY	健康・福祉・医療	地理データ	2018-07-31	2018-07-31	json	ダウンロード	まちづくり政策局情報政策課企画係

せんだいくらしのマップにオープンデータ提供機能を搭載し一部データを公開するとともにG空間情報センターにオープンデータとして公開（リンクによるデータ提供）

【せんだいくらしのマップ】
仙台市内の施設情報、防災に関する情報などを電子地図を利用して案内するサービス。



※せんだいくらしのマップ
<https://www2.wagmap.jp/sendacity/Portal>

【G空間情報センター】
産官学の保有する地理空間情報を円滑に流通し社会的価値を生み出す事を支援する機関。



※G空間情報センター
https://www.geospatial.jp/gp_front/

3. 仙台市のオープンデータのこれまでの取り組み

平成26年度	仙台市オープンデータポータルを開設 当初データ公開数：14セット
平成27年度	「仙台市オープンデータ推進に関する方針」を決定 庁内各課からの掲載依頼によるオープンデータ化を開始
平成28年度	仙台市ホームページにオープンデータ登録機能を搭載するとともに 「仙台市オープンデータカタログ」を公開
平成29年度	本市の課長職を対象としたセミナーを開催 (ICTを活用した政策形成セミナー)
平成30年度	せんだいぐらしのマップにオープンデータ提供機能を搭載 (登録データの一部をオープンデータとして公開) G空間情報センターにオープンデータとして公開 データ公開数：102セット
令和元年度	令和元年6月1日時点データ公開数：227セット

4. オープンデータこれまでの取り組みにおける課題と解決策

課題 1 : データ登録までの作業負担

庁内各課からデータ提供を受け、オープンデータ担当課がホームページに掲載する手順を実施していたため、担当者の作業負担が生じる



平成28年の本市ホームページのリニューアルに合わせ、ホームページ内のデータを自動的にオープンデータとして公開する機能を追加し、担当者の作業負担を削減

課題 2 : オープンデータ化や利活用の促進

全庁上げてのオープンデータ化に向け後押しする取り組みが必要。
オープンデータ化に対する、庁内の理解（期待する効果・目的等に関する理解）と意識の醸成を継続的に図っていく必要がある。



継続的にオープンデータに関する庁内への周知啓発等の取り組みを実施する

5. オープンデータの効果と活用事例

- ・透明性や信頼性の向上
- ・市民参加、市民協働による地域課題の解決
- ・経済の活性化

活用事例

サービス名称	避難所はどこだ？ 仙台市の避難所案内
使用データ	仙台市内の避難所等の一覧データ
<p>【概要】</p> <p>GPSなどの測位情報を元に現在地を調べ、近くの仙台市指定の避難施設や場所を表示し、道案内するサービス。</p>	
<p>①スマートフォンなどで検索を行うと、近くにある避難所の一覧が表示される。</p> <p>②表示された避難所等を選択すると、ルート案内が表示される</p>	
<p>※避難所はどこだ？ https://arawashi.net/map/</p>	

サービス名称	マイ広報仙台
使用データ	仙台市政だよりのPDFファイル
<p>【概要】</p> <p>オープンデータとして公開している仙台市政だよりのPDFファイルを記事ごとにテキスト化し、インターネットで配信するサービス。専用のスマホアプリも用意されている。</p>	
	
<p>※マイ広報仙台 https://sendai.mykoho.jp/</p>	

6. 今後の取り組みについて

- ・庁内で保有するデータのオープンデータ化を促進
- ・オープンデータ利活用事例の収集と共有